

発行 No. 68033

2020年5月11日

株式会社東陽テクニカ

東陽テクニカ、2020年9月期第2四半期決算発表 前年同四半期比 減収・増益（純利益21%増） 中間配当14円、連結業績予想現状据え置き

（株）東陽テクニカ（8151：東京都中央区 五味勝社長）は、本日（2020年5月11日）午後2時、TDnetにおいて2020年9月期第2四半期の決算を発表しました。

【概要】

売上高は130億5千4百万円（前年同四半期比△1.7%）、営業利益は13億9千3百万円（前年同四半期比△9.4%）、経常利益は14億7千1百万円（前年同四半期比+0.3%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は11億7千4百万円（前年同四半期比+21.0%）でした。

新型コロナウイルス感染拡大による国内各事業セグメントへの影響は売上に関しては軽微であり、ビジネスは概ね順調に推移しました。一方、海外ビジネスは一部影響を受ける結果となりました。

【売上動向】

国内取引高は123億6千7百万円（前年同四半期比△1.4%）で、海外取引高は6億8千6百万円（前年同四半期比△6.9%）でした。特に中国ビジネスについては、新型コロナウイルス感染拡大による納入遅れの影響を大きく受けて、期初計画から半減する結果となりました。

セグメント別では、情報通信／情報セキュリティ分野では、5G（第5世代移動通信システム）や高速イーサネットに対応したネットワーク性能試験装置、及び自社製品SYNESISの納入が堅調に推移したことに加えて、ローカル5Gの試験システムの納入も順調で売上は大幅に増加しました。またEMC／大型アンテナ分野では、自社開発した新EMCシステムの納入が好調でした。物性／エネルギー分野については、次世代電池やパワーエレクトロニクス関連の納入は堅調でした。一方、機械制御／振動騒音分野においては、自動車会社の振動騒音分野の投資縮小の影響を受けて低調でした。中国と米国市場では新型コロナウイルス感染拡大により、主にEMC／大型アンテナ分野と物性／エネルギー分野で納入遅れが発生しました。

【受注動向】

新型コロナウイルス感染拡大により中国と米国で活動制限があり影響を受けています。国内においては主に大型プロジェクトについて遅延が発生しています。しかし、情報通信／情報セキュリティ分野では前期のような大型試験装置の受注がないものの、5G製品やSYNESISの受注は堅調です。物性／エネルギー、ソフトウェア開発支援、EMC／大型アンテナ分野の国内EMCシステムの受注は好調に推移しています。

その結果、受注高は137億3千6百万円で前年同四半期に比べ8億5千万円減（△5.8%）となりました。

【受注残動向】

受注残は、81億5千万円で前年同四半期に比べ10億5千万円減（△11.4%）となりました。

【売上総利益率】

売上総利益率は、44.6%で前年同四半期に比べ0.8ポイント低下し、売上総利益は58億2千7百万円（前年同四半期比△3.4%）となりました。売上総利益率の低下は、機械制御／振動騒音分野における売上の減少が要因です。なお、当期（2019年10月～2020年3月）の平均為替レートは対ドルで107円（前年同四半期112円）、対ユーロで120円（前年同四半期127円）でした。

【経費】

経費は、44億3千2百万円（前年同四半期比△1.4%）で計画内で推移しました。

【営業利益/経常利益/四半期純利益】

売上高と営業利益は前期同四半期に比べ若干減少しましたが想定内であり、経常利益と四半期純利益は前年同四半期に比べ増加しました。四半期純利益が大幅に増加した理由は、第1四半期に政策保有株の売却等により2億6千4百万円の特別利益を計上したことによるものです。

【中間配当金】

中間配当金は、期初計画どおり1株あたり14円とさせていただきます。

【連結対象子会社】

東揚精測系統（上海）有限公司、東陽精測國際有限公司、TOYOtech LLC、PolyVirtual Corporation、北京普利科技有限公司

【2020年9月期 連結業績予想】

新型コロナウイルス感染拡大は、当社グループの業績に影響をおよぼす懸念がありますが、現時点では予測が困難な状況にあります。そのため2020年9月期の連結業績予想につきましては、2019年11月5日に公表いたしました連結業績予想を据え置き、業績予想の修正が必要となった場合には速やかに開示いたします。

2020年9月期 連結業績予想

売上高 256億円、営業利益 19億円、経常利益 20億円、当期純利益 14億円、
配当金1株あたり年38円（うち、中間配当 14円）

★ 本件に関するお問い合わせ先 ★

株式会社 東陽テクニカ

常務取締役 ^{ととき} 十時 ^{しゅうぞう} 崇蔵

Tel:03-3279-0771 Fax:03-3246-0645 E-Mail:toyo-ir@toyo.co.jp

※本ニュースリリースに記載されている内容は、発表日現在の情報です。製品情報、サービス内容、お問い合わせ先など、予告なく変更する可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

※記載されている会社名および製品名などは、各社の商標または登録商標です。